

2013年12月16日

会員各位

SAM東京支部事務局

2014年1月度例会のご案内

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、東京支部2014年1月度例会のご案内を申し上げます。今回は、兼田麗子先生にご登壇いただき、「民間人の実践とリーダーシップの例～大原孫三郎・總一郎父子」をテーマにお話しいただきます。

兼田先生は、早稲田大学日本地域文化研究所の客員准教授で、日本の近代化について、企業経営者のリーダーシップの観点から研究を続けていらっしゃいます。

今回の例会では、①現在まで足跡が活きている民間人の実践とリーダーシップには時代を越えて学ぶ点があるのではないだろうか、②格差が拡大していく時代にあって、より善い社会をつくろうと奮闘した大原孫三郎の思いと実践の紹介、③経済的自立が求められた戦後復興期に長期的な視点で日本の立ち上がりに関与しようとした大原總一郎の思いと実践などについてお話しいただく予定です。

つきましては、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日 時：2014年1月22日（水） 12：00～13：40

■会 場：（社）日本外国特派員協会（プレスクラブ）会議室

〒100-0006 千代田有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館20階 TEL:03-3211-3161

※今回の会場は、プレスクラブでございます。お間違いの無いようお願いいたします。

■講 師：早稲田大学日本地域文化研究所 客員准教授 兼田麗子先生

【略歴等】静岡県下田市生まれ。2歳前から横浜市在住。2004年早大大学院社会科学研究所博士後期課程単位取得退学。2006年「留岡幸助と大原孫三郎の社会思想 日本近代化過程における社会改良実践の一考察」で早大博士。早稲田大学日本地域文化研究所客員准教授。専攻、社会・経済・経営・政治史、思想。主な著書として、『福祉実践にかけた先駆者たち 留岡幸助と大原孫三郎』藤原書店（2003）、『大原孫三郎の社会文化貢献』成文堂（2009）、『戦後復興と大原總一郎 国産合成繊維ビニロンにかけて』成文堂（2012）、『大原孫三郎 善意と戦略の経営者』中公新書（2012）など。

■テーマ：民間人の実践とリーダーシップの例～大原孫三郎・總一郎父子

■会 費：3,000円

■ご出欠：2014年1月15日（水）までに同封ハガキでお知らせください。

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

■次 回：2月19日（水）に総会・年次大会を予定しております。

以上

【事務局】 〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15

（学）産業能率大学 総務課内（福田）

TEL. 03-3704-9046/FAX. 03-3704-9430

※冬季休業について：12月28日（土）～1月5日（日）は休業とさせていただきます。電話やメール等にもお答えできません。この間、ご不便をおかけしますが、ご容赦のほどお願い申し上げます。